

【正誤表】

『作業環境測定士試験問題集 2025—鉱物性粉じん—』

下記の誤りがありました。訂正してお詫びします。

ページ	設問	該当箇所	誤	正
31	問 8	【解説】 5～6 行目	同じ組成，同じ質量濃度の粉じんでは，粒子径が大きくなると散乱光強度が大きくなるので，粒径 10 μm の粒子の方が粒径 1 μm の粒子より散乱光も計数値が大きくなる。	同じ組成，同じ質量濃度の粉じんの場合は，粒径 1 μm の粒子の方が計測する個数が多くなり，10 μm の粒子より計数値が大きくなる。